

(様式 2)

## 健やか食育プロジェクト事業報告書

健康福祉事務所名 赤穂健康福祉事務所

### 1 食育推進体制の整備

食育推進 課題	<ul style="list-style-type: none"><li>管内においては、糖尿病を原病とする人工透析患者の割合や要介護者の糖尿病有病割合も高い地域である。40～65歳においては、メタボリックシンдром該当者が兵庫県に比較して多く、血糖や脂質コントロールのための薬を服用している者も高い傾向がある。働き世代への健康教育・食生活の改善のアプローチが必要。</li><li>今年度は、働き盛り世代をターゲットとした取組の3年目である。</li></ul>
今年度の 推進方策	<ul style="list-style-type: none"><li>生活習慣病の発症と重症化予防に向けた食育推進</li><li>働き世代の健康に配慮した食環境整備</li><li>食育活動を推進するための栄養士連携体制の充実強化</li></ul>
成 索	<ul style="list-style-type: none"><li>会議の構成機関・団体間で管内の食育推進における取組や課題について共有を図り、お互いを知ることで、課題解決に向けての取組や連携方法について考えるきっかけとなった。</li><li>大企業での取組も継続実施することで従業員の意識変化につながるとのご意見もあり、次年度も継続実施することとなる。</li><li>昨年度から対象としている中小企業が会員である商工会議所・商工会については、会報誌・ニュース発行時に食育リーフレットを同封しての情報提供については、今後も引き続き行うこととなる。 また、各市町とのコラボも検討いただくこととなり、赤穂市はすでに実施済みであるので、継続実施に向けて検討いただき、相生市については、次年度、実現の可能性を見いだせた。</li><li>給食施設協議会事業とのコラボ実施としたため、イベント時のパネル内容やスタッフにおいても昨年度より充実した実践活動を行うことが出来た。</li></ul>
今後の 方向性	<ul style="list-style-type: none"><li>国、県及び各市町食育推進計画に基づいた重点的な取組みの促進</li><li>地域課題を関係機関・団体と共有し、連携による取組の充実強化</li></ul>

### 2 会議の開催状況

実施日時	令和7年2月3日（月）14:00～15:30
参集者 (団体数 及び人 数)	赤相栄養士会、赤相いすみ会、相生商工会議所、赤穂商工会議所、上郡町商工会、アース製薬(株)、相生市（子育て元気課）、赤穂市（保健センター）、上郡町（健康福祉課） 計 9団体 10名
協議内容	報 告①令和6年度健やか食育プロジェクト事業実施報告について ②各機関・団体の取組報告・次年度計画について 協 議 食育実践活動の今後の展開について
今後の 方策	関係機関・団体における食育の取組み状況や課題等の共有を図り、課題の解決方法や連携できる取組等を意見交換し、地域一体感を持って、食育の推進に取り組む意識の醸成を図り、効果ある・波及ある取組の実現を模索する。今後も同様の方法で回を重ねることで連携を強化し、また会議外でも連携を気軽に見える、お互いに気心知れた間柄となることで、より円滑で効果ある取組の実現をねらう。

※会議の議事録、参集者名簿を添付すること。

### 3 食育実践活動の結果

テーマ	今からでも遅くない！見直そう、働き盛りの食生活！ ～地域で取組む食育活動を目指して～ PartⅢ		
対象及び参加者数	第1回 ①相生商工会議所 会員施設 750施設 ②赤穂商工会議所 会員施設 1,000施設 第2回 アース製薬（株）従業員食堂利用者（坂越）230名,（赤穂）51名 第3回 高周波熱鍊株式会社赤穂工場 従業員 70名		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	第1回 令和6年5月 相生・赤穂商工会議所会報誌	<商工会議所会員への啓発> 相生・赤穂商工会議所のご協力を得、企業等に勤務する方の健康意識向上のため、会報誌へ食育リーフレットを同封し、啓発実施。 ※R7.3の会報誌にも同封の承諾を得ている。（上郡町商工会含む）	相生・赤穂商工会議所担当者
	第2回 R6.11.20(水) 11:30～13:00 アース製薬（株） 坂越工場・赤穂工場従業員食堂	<事業所のニーズに応じた取組> Aモデル事業所従業員食堂において、“健康チャージイベント”を開催。①高血圧予防・肥満予防メニューの提供 ②食生活に関するアンケート ③個別栄養相談 ※パネル展示:11.20～11.29	モデル事業所健康管理担当部署及び委託給食会社担当者 赤穂健康福祉事務所副所長（保健師） 栄養士 管内給食施設協議会ワーキングメンバー
	第3回 R6.12.16(月) 8:00～8:30 高周波熱鍊株式会社赤穂工場 従業員食堂	<事業所のニーズに応じた取組> Bモデル事業所従業員食堂において、“健康イベント”を開催。 ①ミニ講話「運動と栄養」②健康チェックフローチャート、食生活に関するアンケートによる自らの健康・食生活を振り返ることでの気づき、改善への意識づけとなった。給食施設協議会ワーキングメンバーの協力を得られたことで、実施内容の充実強化が図れた。 ③健康チェックフローチャート、食生活に関するアンケート等を行い、健康づくりへの意識づけとなった。	モデル事業所健康管理担当部署担当者 赤穂健康福祉事務所栄養士 講師:IHI播磨病院管理栄養士
成 果	<b>【成果】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>商工会議所・商工会に働きかけ、食育リーフレットを会員施設に配布することで対象の幅が広がり、より多くの方への啓発が実施できた。</li> <li>モデル事業所（アース製薬（株）坂越工場・赤穂工場）の従業員食堂において、給食メニューを高血圧と肥満予防メニューとし味覚・視覚からの学び、運動・栄養に関するパネル展示や食生活に関するアンケートによる自らの健康・食生活を振り返ることでの気づき、改善への意識づけとなった。給食施設協議会ワーキングメンバーの協力を得られたことで、実施内容の充実強化が図れた。</li> <li>モデル事業所（高周波熱鍊（株）赤穂工場）において、朝礼時にミニ講話と食堂及び休憩室にパネル展示や食生活に関するアンケート等を行い、健康づくりへの意識づけとなった。</li> </ul>		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデル事業所及び管内事業所従業員食堂等の食環境整備をするため、管内事業所の理解を深め、連携体制を促進する。（無関心層への働きかけ方法の検討など。）</li> <li>働き世代の健康課題に合わせた、ターゲットを絞った健康教育。</li> <li>地域活動栄養士との連携を強化し、新たな人材の発掘に取組む。</li> <li>管内関係機関・団体の連携強化</li> </ul>		

## 今からでも遅くない。見直そう、働き盛りの食生活！ ～地域で取組む食育活動を目指して～ PartⅢ～

### 令和6年度の取組み

今年度は働きざかり世代を対象とした取組の3年目である。

1年目：モデル事業所（A事業所2工場）

2年目：モデル事業所（A事業所1工場）、商工会議所

3年目：今年度は、モデル事業所（A事業所2工場とB事業所）、商工会議所と対象・内容を拡充し、実施。

#### 地域の課題として

管内では糖尿病や糖尿病を原病とする透析患者が多い地域である。メタボリックシンドロームの方が多い傾向にある。



### 健やか食育推進会議

R4年度から取り組んでいる働き盛り世代への食育について、参画いただいた事業所や商工会議所・商工会はじめ、関係機関・団体とともに、それぞれの取組の情報共有を図りながら、さらに連携の幅を広げ、地域一体となった取組をめざす。

#### 【構成員】

赤相栄養士会、赤相いづみ会

相生商工会議所、赤穂商工会議所、上郡町商工会

アース製薬（株）※モデル事業所、高周波熱鍊株式会社赤穂工場※モデル事業所（欠席）

相生市子育て元気課（保健センター）、赤穂市健康福祉部保健センター、

上郡町健康福祉課（保健センター）



#### 【内 容】

・報告「令和6年度 健やか食育プロジェクト事業実施報告について」

・報告「各機関、団体の取組報告・次年度計画について」

・協議「食育実践活動の今後の展開について」

【実施日：R7.2月3日】

### 食育実践活動

1 商工会議所のご協力を得、企業等に勤務する方の健康意識向上のため、食育リーフレット（テーマ：減塩）を地域活動栄養士の協力を得て作成し、会報誌に同封させていただき、広く啓発を行った。

【実施月：R6.5月】



2 Aモデル事業所2工場従業員食堂において、委託業者も参画、給食提供メニューを高血圧予防・肥満予防メニューとし、併せて運動・栄養に関するパネル展示、食生活に関するアンケートを行うことで、自らの健康・食生活を振り返ることでの気づき、改善への意識づけを図った。今年度は管内給食施設協議会事業とのコラボ実施とし、パネル作成及び2工場のうち1工場において、健康づくり啓発グッズの配布、パネル説明、個別栄養相談を協議会ワーキングメンバーの積極的協力により、実施内容の拡充が図れた。

【実施日:<メインイベント>R6.11月20日、<パネル展示期間>R6.11月20日~29日】



3 Bモデル事業所において、朝礼時にミニ講話(テーマ:運動と栄養)と食堂及び休憩室にパネル展示や食生活に関するアンケート等を行い、健康づくりへの意識づけとなつたと思われる。ミニ講話の内容は、展示パネルの内容を基本とし、説明。講師は、給食施設協議会ワーキングメンバーでもある管内医療機関の管理栄養士で、パネル内容に追加した話もあり、とても丁寧にわかりやすく、参加者が熱心に聴講している姿が印象深かった。

【実施日:<メインイベント>R6.12月16日、<パネル展示期間>R6.12月16日~23日】

